

6月28日「お互いに認め合って成長していこう」

みなさん、おはようございます。



さて、今月のお話はこれです。(絵を見せる)何か分かりますか？
そうです。ニンニクですね。料理に使うニンニクです。ちょうどこの時期、ニンニクが葉をぐんぐん伸ばして大きくなっています。知り合いの方が「オオニンニク」というニンニクを自分の畑で育てているのですが、なんとひとかけらを植えて、1年たつとこんなに大きくなるそうです。家で育てているとこんなに大きくなるので、なんでこんなに大きくなるのかなあと、「育て方のひみつ」を聞きました。

そうすると「野菜は隣に植えられた者同士が競い合って大きくなります。でも、これはニンニクだけの話じゃありません。多くの野菜はそうなんですよ。」という答えが返ってきました。

「芽はみんなだいたい同じころに出るので、隣に負けないように一生懸命水や栄養を吸って、ぐんぐん大きくなります。」と話してくれました。

皆さんが育てている「あさがお」や「ほうせんか」などは、芽が出ると何本か残して、あとは取り除くという作業を行うことがありますが、野菜は近くに同じ種類の野菜があることで、競い合いながらぐんぐん大きくなることを知りました。

競い合って育つことは学校でも言えることだと思います。運動や学習など、友達といっしょに行うことで、できないことができるようになり、計算など早くなったりといったことはあるのではないのでしょうか。

友達との関わり合いの中で、お互いの力を伸ばしていけると素晴らしいと思います。競い合いと言うと「勝ち負け」という考えになりがちですが、そうではなく、友達の頑張りや頑張った結果を認め、お互いに高め合いながら、みんな一緒に大きく成長していけるといいですね。

今週もみんなのよさを認めながら、ぐんぐん力を伸ばしていきましょう！

以上でお話を終わります。(礼)